



平成27年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年7月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 近鉄百貨店
コード番号 8244 URL <http://www.d-kintetsu.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 高松 啓二

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 (氏名) 福田 正男

TEL 06-6655-7171

四半期報告書提出予定日 平成26年7月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年2月期第1四半期の連結業績(平成26年3月1日～平成26年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年2月期第1四半期	73,044	11.7	1,262	81.3	807	65.0	399	37.3
26年2月期第1四半期	65,404	△0.3	696	19.1	489	33.1	291	9.3

(注)包括利益 27年2月期第1四半期 398百万円 (△37.6%) 26年2月期第1四半期 638百万円 (769.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年2月期第1四半期	0.99	—
26年2月期第1四半期	0.72	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年2月期第1四半期	152,434	29,462	19.2
26年2月期	148,160	29,085	19.6

(参考)自己資本 27年2月期第1四半期 29,333百万円 26年2月期 28,970百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00
27年2月期	—	—	—	—	—
27年2月期(予想)	—	0.00	—	—	—

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注2)平成27年2月期の期末配当予想は未定としております。

3. 平成27年2月期の連結業績予想(平成26年3月1日～平成27年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	151,000	12.8	2,700	583.4	2,000	—	1,400	—	3.47
通期	304,000	9.7	7,400	139.6	5,900	136.6	4,200	333.2	10.40

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料3ページ「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご参照ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年2月期1Q	404,379,406 株	26年2月期	404,379,406 株
27年2月期1Q	609,031 株	26年2月期	608,493 株
27年2月期1Q	403,770,580 株	26年2月期1Q	403,773,441 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提条件その他の関連する事項については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8
平成26年度第1四半期 決算補足資料	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(平成26年3月1日から平成26年5月31日)のわが国経済は、企業収益や雇用情勢が改善するなど、総じて緩やかな景気回復過程をたどりました。

百貨店業界におきましては、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の影響を受け、3月の売上高が大幅に増加いたしましたが、4月以降は反動減が続いております。

このような状況の下、当社グループでは、本年3月7日あべのハルカス近鉄本店をグランドオープンするとともに、各事業にわたり収益力の向上に懸命の努力を払いました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①百貨店業

百貨店業におきましては、3月7日あべのハルカス近鉄本店を全館開業し、フルライン・フルターゲットの品揃えを完成するとともに、小劇場「近鉄アート館」を復活するなど時間消費型施設としての機能を強化いたしました。あべのハルカス近鉄本店では、同日グランドオープンした超高層複合ビル「あべのハルカス」の展望台、あべのハルカス美術館及び大阪 Marriott 都ホテルと連携して様々なイベントを実施し、誘客に努めた結果、来店客数は前年同期の2.5倍となりました。

また、隣接するH o o pでは、1階に若い女性に人気のスイーツショップや関西初出店のセレクトショップを導入するなどの改装を実施し、あべのハルカス近鉄本店のグランドオープンに照準を定め平成24年以来推し進めてきた大規模改装を完成いたしました。このほか、郊外店の生駒店では1階及び2階の食料品売場を改装し、デイリー性の高い生鮮食料品を強化いたしました。

これらの諸施策を鋭意実施したことにより、売上高は66,667百万円(前年同期比11.7%増)となり、営業利益は903百万円(同62.3%増)となりました。

②卸・小売業

卸・小売業におきましては、株式会社シュテルン近鉄の輸入新車の販売が消費税率引上げに伴う駆け込み需要もあり好調に推移いたしましたため、売上高は3,238百万円(前年同期比29.5%増)となり、営業利益は86百万円(同680.3%増)となりました。

③その他事業

その他事業におきましては、前第1四半期連結会計期間末でメディ総合管理株式会社及び株式会社くらし科学研究所を連結の範囲から除外したため、売上高は3,137百万円(前年同期比3.1%減)となりましたが、株式会社近創において、空港ラウンジの改修工事など大型工事の引渡しがあったため、営業利益は252百万円(同37.4%増)となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は73,044百万円(前年同期比11.7%増)、営業利益は1,262百万円(同81.3%増)、経常利益は807百万円(同65.0%増)となりました。これに投資有価証券評価損20百万円を特別損失に計上し、法人税等を減じた四半期純利益は399百万円(同37.3%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、現金及び預金の増加やあべのハルカス近鉄本店に係る差入敷金の増加などにより、前連結会計年度末より4,273百万円増加し152,434百万円となりました。負債は、借入金の増加などにより、前連結会計年度末より3,896百万円増加し122,972百万円となりました。純資産は、四半期純利益の計上などにより、前連結会計年度末より376百万円増加し29,462百万円となりました。この結果、自己資本比率は19.2%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年2月期第2四半期(累計)及び通期の連結業績につきましては、平成26年4月9日に公表した予想数値に変更はございません。

なお、定例的な会計処理として、商品券等につきましては、未請求分の時効整理額を未請求債務整理益として営業外収益に、時効整理額のうち回収見込額を商品券等引換損失引当金繰入額として営業外費用にそれぞれ計上しております。

また、今後の見通しにつきましては引き続き検討を行い、業績予想に関し修正の必要が生じた場合には、速やかに開示する予定であります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下、「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)が平成25年4月1日以後開始する連結会計年度の期首から適用できるようになったことに伴い、当第1四半期連結会計期間の期首よりこれらの会計基準等(ただし、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めに限る。)を早期適用して退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、計算に用いる割引率を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率に変更しております。

これに伴う当第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金及び当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響はありません。また、セグメント情報に与える影響もありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,837	4,256
受取手形及び売掛金	10,274	11,225
有価証券	1,984	1,990
商品及び製品	10,409	10,423
仕掛品	958	114
原材料及び貯蔵品	42	43
その他	7,131	8,319
貸倒引当金	△161	△164
流動資産合計	33,476	36,208
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	58,772	58,526
土地	30,095	30,092
その他（純額）	4,278	4,357
有形固定資産合計	93,145	92,977
無形固定資産	1,826	1,823
投資その他の資産		
投資有価証券	5,267	4,905
敷金及び保証金	9,013	11,208
前払年金費用	1,903	1,912
その他	4,132	4,000
貸倒引当金	△604	△600
投資その他の資産合計	19,712	21,425
固定資産合計	114,684	116,226
資産合計	148,160	152,434

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	22,697	24,205
短期借入金	11,517	32,577
未払法人税等	452	203
商品券	10,182	10,086
預り金	27,820	29,866
商品券等引換損失引当金	4,750	4,683
賞与引当金	65	66
資産除去債務	69	69
その他	11,473	6,224
流動負債合計	89,028	107,982
固定負債		
長期借入金	23,208	8,550
退職給付引当金	350	350
資産除去債務	205	206
その他	6,282	5,883
固定負債合計	30,047	14,990
負債合計	119,075	122,972
純資産の部		
株主資本		
資本金	15,000	15,000
資本剰余金	9,097	9,097
利益剰余金	4,543	4,943
自己株式	△82	△82
株主資本合計	28,558	28,958
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	411	374
その他の包括利益累計額合計	411	374
少数株主持分	114	128
純資産合計	29,085	29,462
負債純資産合計	148,160	152,434

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年5月31日)
売上高	65,404	73,044
売上原価	50,437	55,787
売上総利益	14,966	17,257
販売費及び一般管理費	14,270	15,994
営業利益	696	1,262
営業外収益		
受取利息	2	3
受取配当金	5	5
未請求債務整理益	424	253
その他	76	176
営業外収益合計	508	439
営業外費用		
支払利息	89	92
商品券等引換損失引当金繰入額	368	295
持分法による投資損失	13	295
その他	243	211
営業外費用合計	715	894
経常利益	489	807
特別利益		
関係会社株式売却益	24	—
特別利益合計	24	—
特別損失		
投資有価証券評価損	—	20
固定資産除却損	120	—
特別損失合計	120	20
税金等調整前四半期純利益	393	787
法人税、住民税及び事業税	137	155
法人税等調整額	△64	196
法人税等合計	72	352
少数株主損益調整前四半期純利益	321	435
少数株主利益	30	35
四半期純利益	291	399

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年3月1日 至 平成25年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年3月1日 至 平成26年5月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	321	435
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	316	△36
持分法適用会社に対する持分相当額	0	△0
その他の包括利益合計	316	△36
四半期包括利益	638	398
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	608	363
少数株主に係る四半期包括利益	30	35

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当第1四半期連結累計期間(自平成26年3月1日至平成26年5月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	百貨店業	卸・小売業	その他事業	計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高						
外部顧客への売上高	66,667	3,238	3,137	73,044	—	73,044
セグメント間の内部売上高 又は振替高	23	698	1,534	2,256	△2,256	—
計	66,691	3,937	4,672	75,300	△2,256	73,044
セグメント利益	903	86	252	1,242	20	1,262

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

平成26年度第1四半期 決算補足資料

個別決算関係

1. 個別決算の概要

(単位：百万円)

	当第1四半期累計期間	
	金額	前年同期比
売上高	66,685	11.7%
営業利益	943	58.5%
経常利益	842	20.2%
四半期純利益	594	△ 38.4%

2. 店別売上高

(単位：百万円)

	当第1四半期累計期間	
	金額	前年同期比
あべのハルカス近鉄本店 (Hoop等を含む)	27,363	37.0%
上本町店	6,263	0.3%
東大阪店	866	△ 1.2%
奈良店	6,513	1.9%
橿原店	4,539	△ 0.6%
生駒店	2,379	△ 3.3%
和歌山店	5,530	△ 2.5%
桃山店	1,844	△ 7.3%
草津店	3,032	0.7%
四日市店	5,625	△ 0.5%
名古屋店 (近鉄パッセ)	2,726	△ 4.4%
合計	66,685	11.7%

(注) あべのハルカス近鉄本店は、平成26年3月7日にグランドオープンいたしました。

3. 商品別売上高

(単位：百万円)

		当第1四半期累計期間	
		金額	前年同期比
衣料品	紳士服・洋品	2,657	7.4%
	婦人服・洋品	13,816	4.0%
	子供服	1,273	7.4%
	その他衣料品	3,519	43.7%
	計	21,266	9.6%
身回品		6,944	20.0%
家庭用品	家具	718	△ 14.1%
	家庭電器	80	△ 7.7%
	その他家庭用品	1,681	4.2%
	計	2,480	△ 2.3%
食料品		20,100	9.3%
食堂喫茶		1,337	△ 33.1%
雑貨	雑貨	7,738	10.3%
	薬品化粧品	3,126	23.2%
	計	10,865	13.8%
サービス		335	6.7%
その他		3,355	94.4%
合計		66,685	11.7%